本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

音声録音・アラーム・ストップウオッチ・タイマー

1588

1588

このたびは弊社製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意

絵表示について

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。（左の例は感電注意）

⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています。（左の例は分解禁止）

●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して下さい。

⚠注意

お手入れについて

本体やバンドは吸湿性のよい柔らかい布でふいて、いつも清潔にしてご使用ください。汚れたままにしておくと、変色や破損、皮膚のかぶれの原因となります。
万一、本機使用により皮膚がかぶれたときは、そのバンドの使用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

ステンレス製のバンドの場合、汚れからサビが発生し、衣服の袖を汚すことがあります。

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。

操作のしくみと表示の見方

各モードでその機能を使用した後、Ⓒボタンを押すと直接時刻モードに戻ります。また、各モードで何もボタン操作をしないと、2～3分後自動的に時刻モードに戻ります。（ストップウオッチモードを除く）

時刻モード



※スピーカーは本体裏ブタの中にあります。

※デザインは機種により異なることがあります。

●時刻・カレンダーを表示します。
●録音・再生ができます。
●Ⓐボタンを押すごとに12／24時間制の切り替えができます。

●表示照明用ＥＬバックライト

どのモードでも、Ⓑボタンを押している間発光します。

〈ご注意〉
●直射日光下では、発光が見えにくくなります。

アラームモード

Ⓒボタン



●時刻アラームや時報をセットできます。

ストップウオッチモード

Ⓒボタン



●1/100秒単位で60分までのストップウオッチ計測ができます。

Ⓒボタン

時刻セットモード



●時刻やカレンダーのセットができます。

Ⓒボタン

ボイス機能の使い方

ボイス機能はどのモードでも使うことができます。

ボイス機能は最大30秒間録音することができます。

〈例：時刻モード〉



●録音の仕方

Ⓡボタンを押し続けます。押している間、録音ができます。
※録音時間がいっぱいになると、自動的に録音を終了します。

●再生の仕方

Ⓟボタンを押すと再生します。

●消去の仕方

Ⓡボタンと Ⓟボタンを同時に押すと消去します。
※ⓇボタンまたはⓅボタンのどちらかを先に押しても消去します。
※２つのボタンを同時に押したあと、約４秒間は消去中のため新たな録音はできません。

●ご注意

●録音時間は最大約30秒間ですが、１本の録音時間が30秒に満たない場合は、複数本録音できます。

●複数本録音した場合、Ⓟボタンを押すとまず未再生の録音内容を再生し、次にⓅボタンを押すと再生済みの古い録音内容から順に再生します。
※再生中にⓅボタンを押すごとに次の録音内容にスキップすることができます。

●新たな録音をするときは、基本的に一度消去してから録音してください。
※消去のときは、すべての録音内容が同時に消去されます。

●すでに録音時間がいっぱいのときにⓇボタンを押した場合は、自動的に再生を行ない、録音できないことを知らせます。

●録音中や再生中にアラーム時刻になった場合は、アラーム音を止めてから、もう１回録音／再生をやり直してください。

●録音をしたあとは再生を行ない、きちんと録音されていることを確認してください。

●うまく録音できない（再生時に音が割れるとか、何を言っているのか分からない）場合は、マイクとの距離を変えて録音し直してください。
※マイクとの距離は15cmを目安にしてください。

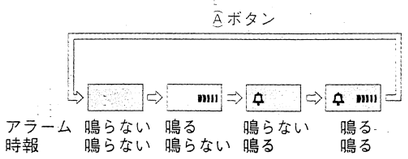
アラーム機能の使い方　操作のしくみにしたがってⒸボタンを1回押し、アラームモードにします。

アラームは分単位でセットでき、セットした時刻になると、20秒間の電子音で知らせてくれます。
また、毎正時（00分のとき）を“ピッピッ”と知らせる時報もセットすることができます。



●アラーム・時報のオン／オフ

アラームモードでⒶボタンを押すごとにアラームと時報のオフ／オンが切り替わります。

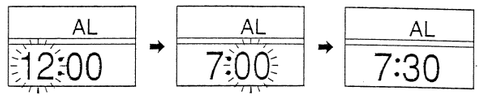


●アラームのセットの仕方

(1) Ⓑボタンを1回押します。「時」が点滅し、Ⓐボタンを押すごとに数字が増えます。
※Ⓐボタンを押し続けると早送りができます。
※アラームマーク（ ▮▮▮ ）が点灯します。

(2) Ⓑボタンをもう1回押します。「分」が点滅し、Ⓐボタンを押すごとに数字が増えます。
※Ⓐボタンを押し続けると早送りができます。

(3) Ⓑボタンをもう1回押します。アラーム時刻の入力が終わり、点滅が止まります。



※「時」のセットのとき午前／午後(P)にご注意ください。
※基本時計を24時間制表示にしているときは、アラーム時刻も24時間制表示となります。
※点滅のまま2～3分間ボタン操作をしないと、自動的に点滅が止まります。

●モニターアラーム

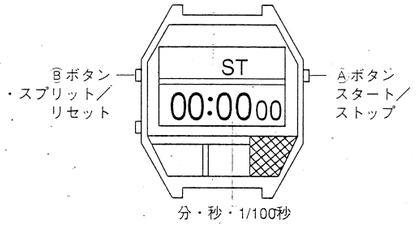
アラームモードでⒶボタンを押し続けます。押している間、アラーム音が聞けます。

●鳴っているアラームを止めるには

鳴っている電子音を止めるには、Ⓑボタンを押します。

ストップウオッチの使い方　操作のしくみにしたがってⒸボタンを2回押し、ストップウオッチモードにします。

ストップウオッチは1/100秒単位で、最大59分59秒99（60分計）まで計測し、以後自動的に0に戻って計測を続けます。



●計測の仕方

Ⓐボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。また、計測中にⒷボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリットタイム（“SPLIT”点灯）の計測となります。

●通常の計測
Ⓐ スタート　Ⓐ ストップ　Ⓑ リセット
※ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずに再スタートして計測します。

●スプリットタイム（途中経過時間）計測
Ⓐ スタート　Ⓑ スプリット計測　Ⓑ スプリット解除　Ⓐ ストップ　Ⓑ リセット

●1着・2着同時計測
Ⓐ スタート　Ⓑ 1着がゴール（1着タイム表示）　Ⓐ 2着がゴール　Ⓑ 2着タイム表示　Ⓑ リセット

●計測中および計測停止状態でⒸボタンを押して他のモードに切り替えても、計測には影響ありません。（スプリット表示は解除されます）

時刻・カレンダーの合わせ方　時刻モードで行ないます。



●秒の合わせ方…±30秒以内の遅れ／進みの修正

月に1度くらい「秒合わせ」をすると、時計はいつも正確です。

(1) 「秒」が点滅しているときに、時報に合わせてⒶボタンを押します。
→「00秒」からスタートします。

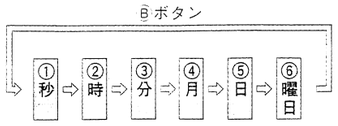
(2) 秒合わせが終わりましたら、Ⓒボタンを押します。
→時刻モードに戻ります。

●秒合わせは、秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。
※時報は「時報サービス117番」が便利です。

●時刻・カレンダーの合わせ方

時刻セットモードに切り替えると、「秒」が点滅します。

(1) Ⓑボタンを押して「時」を点滅させます。
→「時」が点滅します。
このとき、Ⓑボタンを押すごとに、以下の順で点滅箇所が移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



(2) セット箇所を点滅させたら、Ⓐボタンを押すごとに数字が進みます。
→Ⓐボタンは押し続けると早く進みます。

(3) セットが終わりましたら、Ⓒボタンを押します。
→時刻モードに戻ります。

●「時」のセットのとき、午前／午後(PM)にご注意ください。
●カレンダーは大の月、小の月を自動判別するオートカレンダーですので、うるう年または電池交換時以外は修正不要です。

ご使用上の注意

防水性　●防汗構造になっていませんので、たくさんの汗をかく場合、もしくは湿気の多い場所（風呂場など）でのご使用や直接水にふれるようなご使用はおやめください。

バンド　●定期的な（2～3年を目安に）パッキン交換をおすすめします。
●バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
●樹脂バンドも皮バンドと同じに、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店またはお近くのカシオサービスセンターにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。
●樹脂バンドの表面にシミ状の模様ができることがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布などで簡単にふき取ることができます。

温度　●自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。
●＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

ショック　●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると故障の原因になります。

磁気　●時計機能には影響ありません。

薬品類　●水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

保管　●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■お手入れについて

お手入れのしかた
●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは、吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

お手入れを怠ると
●「サビ」
・ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。
※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
・表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。
●「劣化」
・樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると、劣化が早くなり、切れたり、折れたりすることがあります。
●「かぶれ」
・皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。
・特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れするか、金属バンドのご使用をおすすめします。

■電池交換について

最初の電池
●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。なお電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

消耗
●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

電池交換
●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。
●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
●電池交換の際、防水検査を行ないます。（防水検査は別途有料となります）

■マイクについて

本機のマイクおよび本体裏面のスピーカー穴を細い棒でつっついたり、ゴミ・ほこりなどが入らないようにご注意ください。

■液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときはお買い上げ店またはカシオサービスセンターに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

■ELパネル（表示照明部）の交換について

表示照明用として本機に使用しているELパネル（エレクトロルミネッセンスパネル）は、長期間使用しますと明るさが弱くなり、光が暗く見えることがあります。このようなときにはお買い上げ店またはカシオサービスセンターに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

製品仕様

水晶発信周波数：32,768Hz
精度：平均月差±30秒以内
基本機能：日・曜日・時・分・秒、午前／午後(P)／24時間制表示
オートカレンダー
録音機能：最大30秒間
アラーム機能：セット単位＝分　電子音＝20秒間
時報　毎正時に2回電子音で報時
ストップウオッチ機能：計測単位＝1/100秒　計測範囲＝59分59秒99（60分計）
計測機能＝通常計測、積算計測、スプリットタイム計測、1・2着同時計測
その他：自動復帰機能、モニターアラーム、ELバックライト
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子、ワンチップCMOS-LSI
使用電池：CR-2025（電池別途販売）
※電池はカシオ製電池またはカシオ指定電池をお使いください。
電池寿命：約2年
〔1日当たり電子アラームを20秒、ライトを1秒と、1週間に5秒間の録音再生を3回行なった場合
ただし、上記条件に加えて
1日あたりライトを10秒間使用した場合は、16ヶ月
1週間に10秒間の録音再生を7回使用した場合は16ヶ月
となります。〕

カシオ計算機株式会社
MA9606-A